



HuMA 国際保健医療協力勉強会 in 福岡

特定非営利活動法人災害人道医療支援会 (Humanitarian Medical Assistance) 通称 HuMA は、政府組織である日本国際緊急援助隊 (JDR) の中心的なメンバーによって、政府組織よりも自由な立場で活動できるようにと 2002 年に立ち上げられた組織です。

今回、HuMA 九州地区のメンバーが中心になり、災害医療、難民支援、災害復興支援等を志す方々と、国際保健医療に関する知識を共有しようとの考えに基づき、広く一般に公開する形で、勉強会を開催することとしました。

1 HuMA 概要

2002 年 6 月設立。会員数 414 名 (正会員 90 名、登録会員 219 名 賛助会員 105 名) (2009 年現在)。正・登録会員内訳：医師 82 名、看護師 165 名 薬剤師、臨床検査技師、コーディネーター、その他 62 名

2 主な支援プロジェクト

- | | |
|-----------|--|
| 2003 | イラク危機難民医療支援 (活動国：ヨルダン) |
| 2004 | イラン・バム地震復興支援 |
| 2004 | 新潟中越地震災害緊急医療支援 |
| 2005 | スマトラ島沖地震・津波災害 スリランカ緊急医療支援 パキスタン地震緊急医療支援 |
| 2006 | インドネシアジャワ島中部地震緊急医療支援 |
| 2007～2008 | ソマリア難民活動支援 |
| 2007 | バングラデシュ・サイクロン災害医療調査 |
| 2008～2009 | ミャンマー・サイクロン復興支援 フィリピン水害緊急医療支援 |
| 2008～現在 | ミャンマー・サイクロン復興井戸掘り支援 |



2005 年パキスタン地震災害緊急医療支援



2008 年ミャンマー・サイクロン復興井戸掘り支援

災害後の緊急援助から復興支援に、そして国際機関・政府組織・他の NGO などと協力して迅速に行動する姿勢が評価され、HuMA は 2007 年アムステルダムで開催された第 15 回世界災害救急医学会総会 (the 15th WCDEM: World Congress on Disaster and Emergency Medicine) において、世界災害救急医学会 (WADEM: World Association for Disaster and Emergency medicine) の「国際的災害救援優秀賞 (Award for Excellence in Disaster Management)」を、他の諸団体や個人に先駆けて世界で最初に受賞しました。



災害医療支援を学びませんか！

第一回 HuMA 国際保健医療協力勉強会 in 福岡

福岡は、金印の発掘や、太宰府政庁が置かれたことなどからも明らかなように、太古から日本とアジアをつなぐ架け橋であり、歴史的にも多くの国際交流がなされた地です。

しかし、現在では、海外での災害医療支援、保健医療活動及び災害復興支援等に関する勉強・研修の機会は、東京・大阪などの大都会周辺に集中し、地方在住者には触れる機会が少ないのが実態です。そこでわれわれ HuMA では、福岡周辺に在住されている、保健医療活動及び災害復興支援等に興味のある方々を対象にして、HuMA の経験と知識を伝えるとともに、この領域のさまざまな知識や経験を共有する場としての、公開勉強会を開催することとしました。当面は、福岡市天神を定例会場とし、年に数回の勉強会を行う予定にしています。海外での保健医療活動に興味があれば、参加資格は特にありません。第一回の勉強会を以下の日程で開催しますので、多くの方々に参加していただければ幸いです。

第一回 HuMA 国際保健医療協力勉強会 in 福岡

開催日時

2010年3月6日（土曜日）18:30~20:30

開催場所

福岡県すこやか健康事業団 学術研究センター

福岡市中央区天神2丁目13-7 福岡平和ビル3階（交通：地下鉄天神駅4番出口）

対象者

国際保健医療協力に興味をもち、海外での活動を希望する方々

共催

社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院

内容（予定）

第一部：国際保健医療協力総論

講師：富岡 譲二医師（福岡和白病院 副院長）

第二部：ハイチ地震災害医療支援報告

講師：田中 潤一医師（福岡大学病院 救命救急センター）

参加費：500円（資料代を含みます）

お問い合わせ・連絡先：聖マリア病院国際事業部（杉本）

0942-35-3322、tsugimoto@st-mary-med.or.jp